

ESTA等の申請代行サイト、公式”風”に騙されないで！ 損する前にチェック！



相談事例1

アメリカに留学するためESTA(電子渡航証)を申請した。
公式サイトでは21ドルのはずが、クレジットカードで164ドル決済された。
申請代行サイトとは気づかなかったし、手数料が高すぎるのでキャンセルしたい。



相談事例2

韓国旅行のためK-ETA(電子渡航証)を申請した。
公式サイトでは1万ウォン(7~8ドル)のはずが、20倍以上の229ドルが
クレジットカードで決済された。申請代行サイトだと気づき、すぐにキャン
セルを申し出たが50%返金と回答され納得できない。

※ K-ETAは、2025年12月31日までの間、日本を含む22の国と地域に
対して一時的に免除されています。

意図せず申請代行サイトを利用し、正規の申請費用のほかに、
高額の代行手数料が請求されたとの相談が寄せられています。



アドバイス

- ☞ 公式サイトからの申請を希望して、インターネット検索する際は、
表示されたサイトが公式サイトかどうか確認しましょう。
- ☞ 申請代行サイトと契約した場合は、公式サイト等で申請状況を
確認しましょう。
- ☞ 困った時や不安な時は、消費生活センターへ相談しましょう。

● 各消費生活センターの相談窓口 ●

福岡県 092-632-0999 (日曜日も電話相談可)

福岡市 092-781-0999 (土曜日も電話相談可 ※祝休日を除く)

北九州市 093-861-0999 (土曜日も相談可 ※第3土曜日は13:00まで)

☎ 消費者ホットライン (局番なし) 188 (いやや!)

あなたの地域の消費生活センター・消費生活相談窓口をご案内します
ナビダイヤル通話料金が発生します